陳 情 文 書 表

(令和 5 年 2 月 2 0 日受理)

受	理	番	号	件	名
陆陆	三笠 7	0	号	東京都に対し、シルバーパ	スの負担軽減の意見書提出を求
	男	10		める陳情	
提	出	者	0)		
住 瓦	近・	氏	名		
<u>※</u> 非	公開	情:	報_		
付言	壬 委	員	会	厚生委員会	

※原文のまま記載

超高齢化社会をむかえ、高齢者の生活を支え社会参加を促進する上で移動手段としての交通機関の利用は重要です。東京都が実施している70才以上の高齢者を対象としたシルバーパス制度は、多くの高齢者に利用され歓迎されています。

発足当時は無料であったシルバーパス制度は、その後、所得に応じた自己負担制度が導入され、現在は住民税非課税と年間所得 135 万以下の高齢者は 1,000 円、それ以外の高齢者は一律 20,510 円の負担が求められています。しかし、年金の平均支給額は年間 200 万円足らずであり、多くの高齢者にとって 2 万円の負担は大きく、せっかくのシルバーパスの利用を諦める人も数多くいます。

制度の趣旨である高齢者の社会参加を促進させ、利用者を一層増やすために、下記の事項について調布市議会から東京都に対し意見書の提出を求めるものです。

記

1,シルバーパスの負担軽減を図り一層利用者を広げるために、所得段階のきざみをきめ細かに設定すること。